

2M ネットワーク赤外線スピードドームカメラ

取扱説明書

Version. 100927

2. 2M IP 赤外線スピードドームカメラ



目次

1.	製品紹介.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
1.1.	Max-i カメラ	3
1.2.	ネットワーク IR スピードドームカメラ	エラー! ブックマークが定義されていません。
1.3.	特徴	エラー! ブックマークが定義されていません。
1.4.	テクニカルスペック	エラー! ブックマークが定義されていません。
1.5.	IP スピードドーム付属品.....	7
2.	名称と機能.....	8
2.1.	外部部分	8
2.2.	内部構造	エラー! ブックマークが定義されていません。
3.	取り付けと基本設定.....	10
3.1.	取り付けの前に	10
3.2.	初期化状態	エラー! ブックマークが定義されていません。
3.3.	ハードウェアの取り付け	11
3.4.	セットアップ機能	エラー! ブックマークが定義されていません。
	3.4.1. OSD アクセスメニュー	14
	3.4.2. OSD メニュー設定	15
	3.4.2.1. ドームドライバー設定.....	15
	3.4.2.2. カメラ設定.....	22
	3.4.2.3. スペシャル設定.....	29
	3.4.2.4. 予約設定.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
	3.4.2.5. IR LED設定.....	37
4.	Micro SDHC ユーザーガイド.....	38
4.1.	DNC メガ IP カメラ Micro SDHC ガイドライン.....	38

1. 製品概要

1.1. *Max-i* カメラ

Max-I ネットワークカメラは、アナログ/ HD /フルHD の画像をネットワーク経由で PTZ 機能とともに送信および制御します。Max-i カメラは、MS エクスプローラでライブ画像を送信および保存することができ、IP マネージャ、max-i NVR、max-i CMS などの当社独自のソフトウェア NVR と互換性があります。

Max-i カメラは、Onvif と PSIA の IP マルチプロトコルをサポートしているため、さまざまな NVR と互換性があります。

1.2. ネットワーク赤外線スピードドームカメラの紹介

1 台のカメラを入力し、ネットワーク経由で画像を送信するサーバーを内蔵しています。

ネットワーク (LAN、専用回線、DSL、ケーブルモデム) を通して、最大 25fps / 30fps (1080P 50Hz / 60z) の速度で画像が伝送されます。インターネットにアクセスできる限り、どこからでも、Web ブラウザ (MS Internet Explorer または Netscape Communicator) で画像を監視できます。1 つのカメラ入力ソースから、Motion Jpeg と H.264 の 2 つの異なるビデオ圧縮を行うことができます。ネットワーク IR スピードドームカメラは、4 つの異なるサイズと 6 つの異なる品質のビデオを提供します。



1. 3. 特徴

- ・内蔵 Web サーバーを備えたスタンドアロンデバイス
- ・10 / 100Base-T オートセンサーイーサネット
- ・Web ブラウザによる設定と制御
- ・TCP / IP ネットワーク上で最大 30 fps の送信速度
- ・H. 264 によるビットレート制御 (VBR / CBR)
- ・モーション JPEG および H. 264 でのデュアルストリーミング
- ・1 チャンネル音声エンコード / 1 チャンネル音声デコード
- ・2way オーディオ内蔵 (1ch A-in、1 A 出力)
- ・IPCCTVDNS サーバーによる Dynamic-IP ユーザのサポート
- ・PTZ (パン/チルト/ズーム) 機能対応
- ・センサー入力、リレー出力対応
- ・透明モード対応
- ・ユーザー認証レベルでの暗号化
- ・サポートダイヤルアップモデム (ダイヤルイン、ダイヤルアウト)
- ・FTP と電子メールによる画像送信

1.4. スペック

モデル	ネットワーク IR スピードドームカメラ
ビデオ	
イメージセンサー	1/3" 2M Panasonic CMOS
スキャンモード	プログレッシブスキャン
ピクセル	1,956 (H) x 1,266 (V), 2.4M ピクセル
有効画素数	1,944 (H) x 1,092 (V), 2.3M ピクセル
解像度	1080P
イルミネーション	カラー : 0.5Lux , BW : 0.1Lux 最低 0.003Lux, DSS(32x)
ビデオ出力	LAN / CVBS : 1.0Vp-p, 75Ω Composite
S/N 比	50dB
レンズ	
レンズ	4.3~129mm (F1.6~F4.7) 光学(30x), デジタルズーム(32x), 最大ズーム(960x)
フォーカスモード	自動 / 手動 / Oneshot
アングル(WxT)	D:71.3° ~2.58° , H:58.9° ~2.11° , V:45.3° ~1.61°
ネットワーク	
ハードウェア	フラッシュ (32Mbyte), RAM (256Mbyte)
	イーサネット: RJ-45(10/100BASE-T)
ビデオ出力	チャンネル 1ch (CVBS)
	H.264 圧縮 & MJPEG デュアルコーデック
	FULL HD(1920X1080), HD(1280X720P), VGA(640X480), QVGA(320X240)
	最大. フレームレート 30/25 fps
音声	ビットレートコントロール: CBR または VBR (64K~12Mbps) オーディオ入力(1), オーディオ出力(1), 8 bit PCM (G711 u-law) 8Khz, Mono
メモリスロット	SD/SDHC メモリスロット
イベント	アラーム / モーション検知 : E-mail, FTP, イベント, 通知
録画	手動 / スケジュール / モーション感知 / センサーイベント
クライアントビュー	Web ビュー, CMS, Max-i
ネットワークプロトコル	HTTP, TCP/IP, UDP, ARP, ICMP, RTP/RTSP/ DHCP, Telnet, FTP, ,NTP, DDNS, SMTP, UPNP, PPPoE, Onvif, PSIA
パン/チルト	
Pan/Tilt アングル	360° エンドレス / 92°
Pan スピード	0.1° ~ 240° /秒 (64 レベル), プリセット: 360° /秒
プリセットポイント	250 プリセット
アラーム入力/出力	1 入力 / 1 出力
機能	
デイ & ナイト	日中 / 自動低速 / 自動高速 / 夜間
バックライト	WDR / HLC / BLC
ホワイトバランス	自動/ 屋内 / 屋外
DNR	オフ / 低 / 中 / 高 / 自動
プライバシー / モーション	8 ゾーン / 1 ゾーン
カラーレベル	レベル設定
スタビライザー(EIS)	On/Off

2M ネットワーク赤外線スピードドームカメラ 取扱説明書

Defog	Off/自動/手動
IR 距離	150m: IR LED 1pcs motorized)
環境	
動作湿度	30 % ~ 90 % RH
動作温度	- 50° C ~ 50°
電力	
消費電力	最大 42W
電源	AC24V, 50/60Hz
材質	アルミニウムボディー
寸法	206.8(W)X450.5(H)mm
重量	About 8.6Kg (カメラのみ)
認証	CE, FCC, IP66, IK10

テーブル 1 : スペック

1.5. IP スピードドーム付属品

本製品は以下の部品で構成されています。

メガ IP スピードドームカメラ	1 個	
ウォールブラケット	1 個	
電源アダプターユニット (電源アダプター)	1 個	
ウォールブラケットゴム	1 個	
CD (取扱説明書)	1 個	



テーブル 2 : 付属品





 記載されているすべてのアイテムがパッケージに含まれていることを確認してください。不足している場合は、弊社にお問い合わせください。

2. 名称と機能

2.1. 外部



No	名称	機能
①	上部ハウジング	カメラ用上部カバー
②	ズームカメラ	30倍ズームカメラ
③	CDS Sensor	CDS Sensor for operating IR LED
④	ズーム IR LED	ズーム LED 内蔵
⑤	IR LED	ワイド LED
⑥	壁マウントブラケット	ウォールマウントブラケット
⑦	ケーブル	 黒: 電源 (AC24V 2.5A)
		 赤: オーディオ出力
		 黄: オーディオ入力
		 LAN
		 CVBS

	RS-485
	紫: アラーム入力+ / 灰: アラーム入力-
	青:アラーム出力+ / 茶:アラーム入力+
	黄/緑: マイナス

2.2. 内部



No	名称	機能
①	初期化ボタン	5秒押しと工場出荷時にリセットされます
②	DIP スイッチャー	コントローラを使用する場合カメラのアドレスを設定します (IP カメラとして利用する場合は 必要なし)
③	リンク LED	PC との接続時に LED が点灯します。
④	Micro SD カードスロット	Micro SD カードスロット

3. 取り付けと基本設定

3.1. 取り付けの前に

- 取扱説明書をよくお読みください
- ユーザーのネットワーク（IPアドレス、ネットワークマスク、およびデフォルトゲートウェイ）をチェック
- IPカメラのセキュリティーIPアドレス

3.2. 初期設定

工場出荷時の状態を示します。Adminメニューを変更する場合は、下の表を参照してください。

アイテム	初期化
Admin ID	root
Admin パスワード	root
IP アドレス	10.20.30.40
ネットワークマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	10.20.30.1

Table 3 : 初期設定

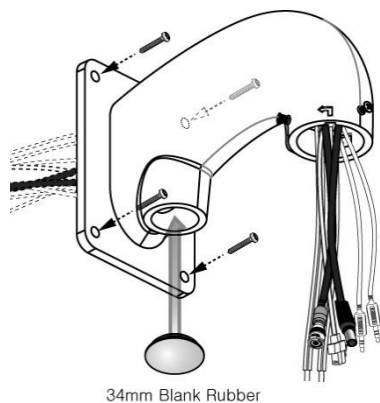


管理者 ID とパスワードは大文字と小文字を区別

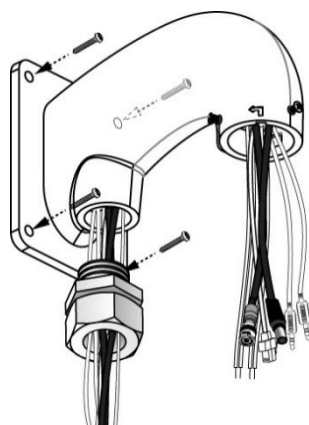
3.3. ハードウェア取り付け

以下は取り付け手順です。

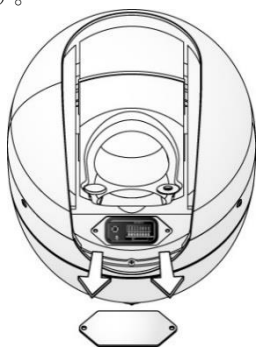
1. 壁ブラケットの取り付け



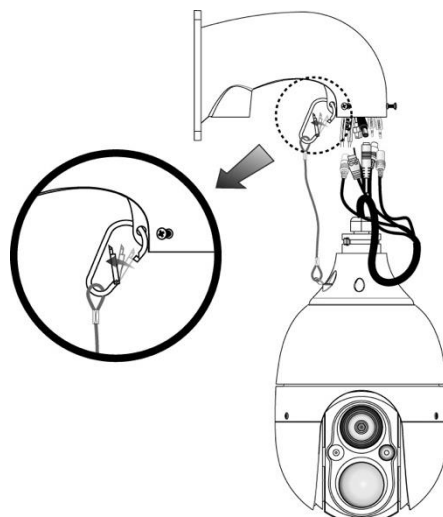
ブラケットに各配線を通し、34mm の黒いゴムを使用して穴を塞ぎ、4本のボルトで固定します。



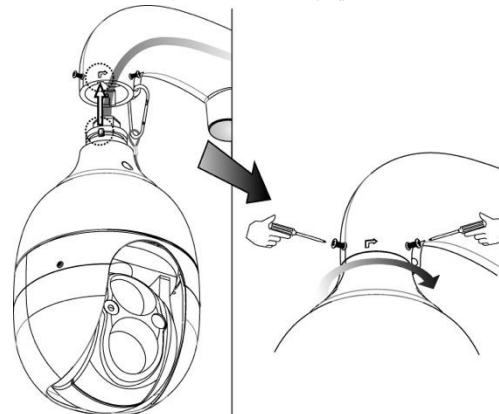
コンクリートに取り付ける場合は、上図のようにTAB1/ 11 “フレキシブルコネクタ (28mm)” を使用します。



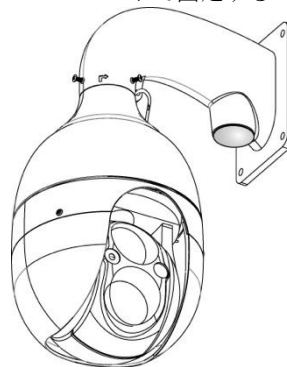
カメラをブラケットに接続する前に、上記の図のようにカバーと内蔵SDカードを開けてください。
(RS-485 に接続していない場合、アドレス番号を“0”に設定)



上記の図のように、安全リングをブラケットに掛けた後ケーブルを接続してください。

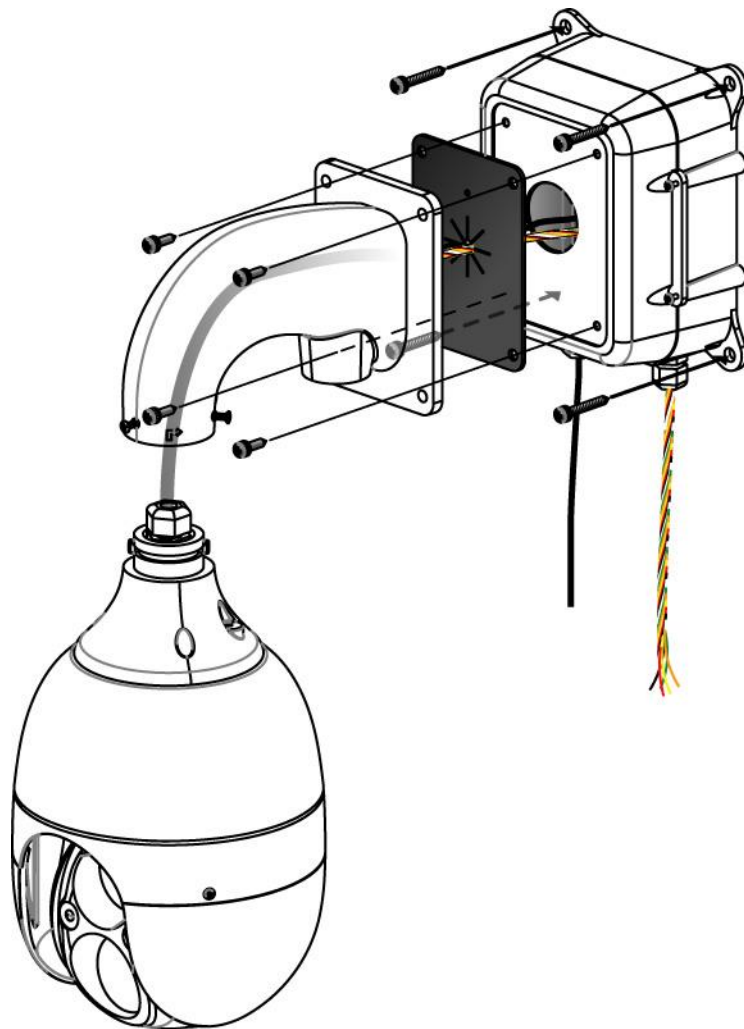


カメラボディを矢印の方向に回した後、ボルトで固定する

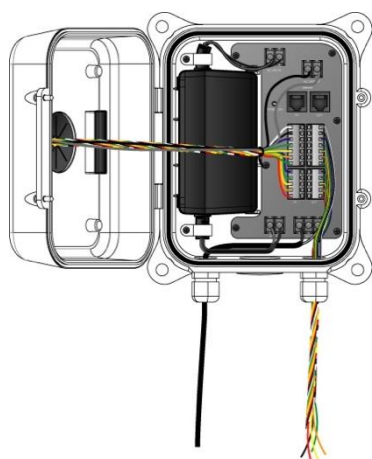


ウォールマウント
ブラケットの取り付け

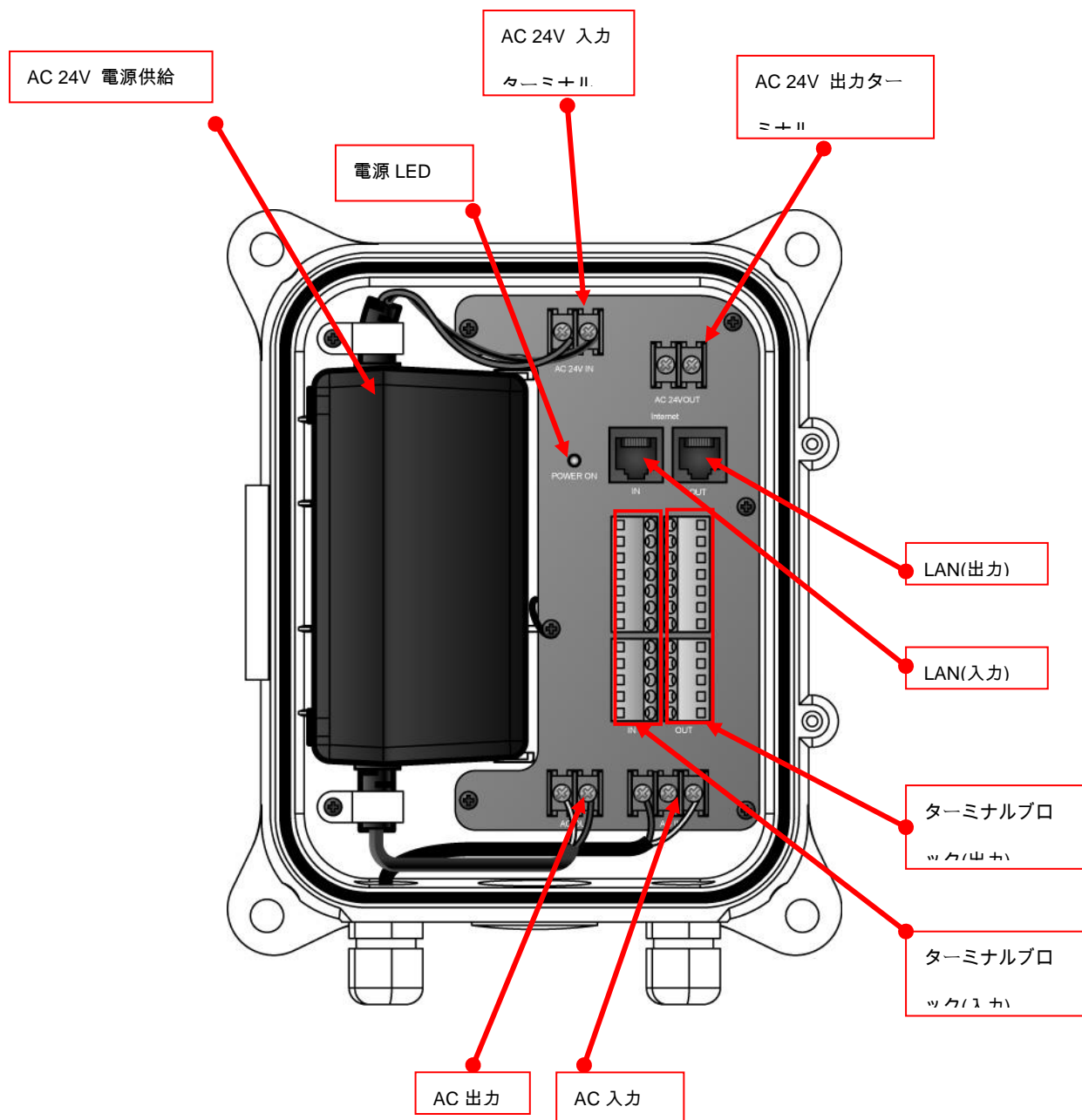
3. スピードドームジャンクションボックス（本製品には対応しません）



上記の図のように、カメラ→ウォールブラケット→防水パッド→スピードドームジャンクションボックス→壁（設置場所）



ジャンクションボックスの内部構成を参照してケーブルを接続してください



※詳細については、スピードドームジャンクションボックスの指示をお読みください。
次に、以下の手順を実行する必要があります。

1. IP インストーラのネットワークの設定
2. IP インストーラまたは管理者メニューのカメラ設定
3. IP インストーラまたは管理者メニューのサービス設定

詳細については、取扱説明書の関連部分を参照してください。IP スピードドームは Web ブラウザ上で実行されます。なので最初にネットワーク設定をする必要があります。

3.4. セットアップ機能

IP Installer 3.2.0 を CD からインストールしてください

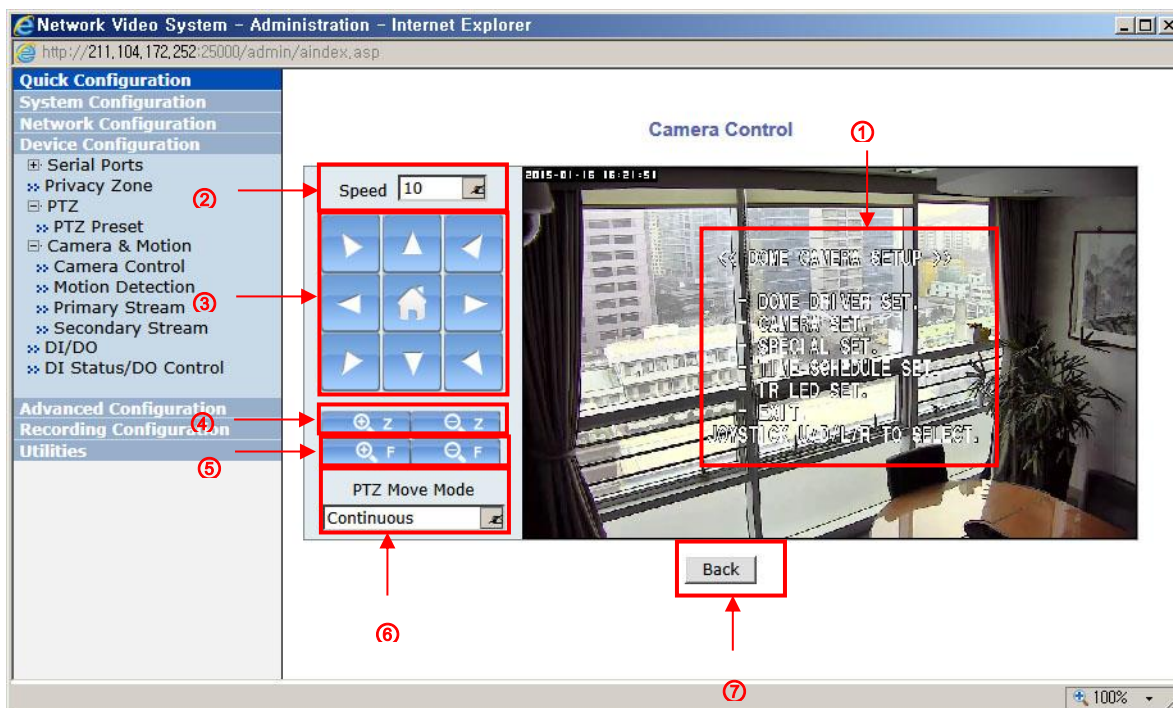
機能を利用するには管理メニューを入力する必要があります。

3.4.1. OSD アクセスメニュー

管理ページのデバイス設定→カメラ・モーション→カメラコントロール



このボタンを押すと、OSD メニューが表示されます。



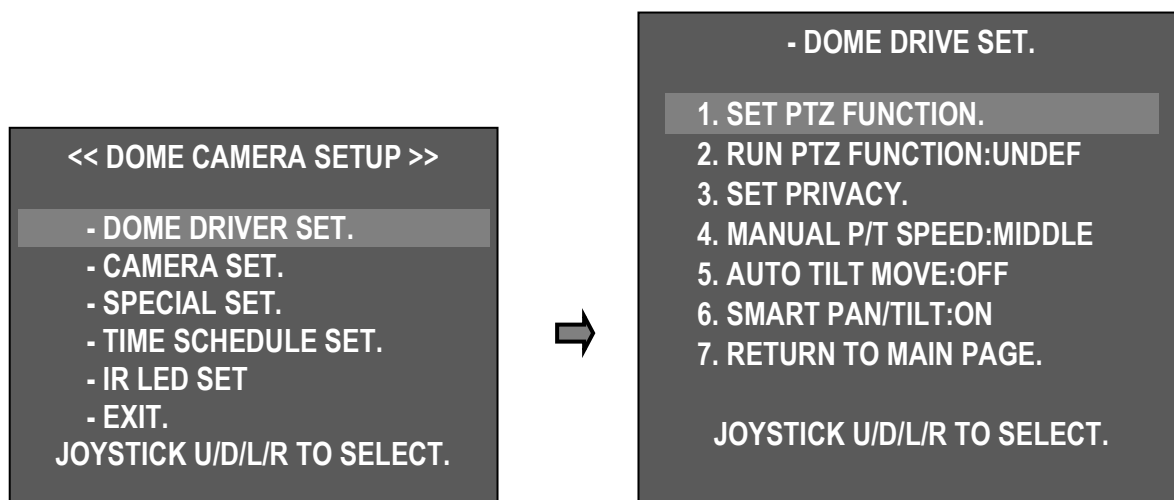
No.	名称	機能
①	OSD メニュー	OSD 制御用の「ホーム」ボタンを押します。
②	Pan/Tilt スピード	パン/チルトの速度を調整は 1~16 段階で設定できます
③	コントロールボタン	: OSD メニューイン/アウト
		, : メニューの上下移動
		, : 設定値の変更
④	ズームイン/アウト	: ズームイン / : ズームアウト
⑤	フォーカス近/遠	: フォーカス遠 / : フォーカス近
⑥	PTZ カーソルモード	ステップ: Pan/Tilt/Zoom 各ステップを移動する
		継続: Pan/Tilt/Zoom 継続的に移動する
⑦	“戻る” ボタン	設定値を保存するにはこのボタンを押してください

3.4.2. OSD メニュー設定

3.4.2.1. DOME ドライバー設定

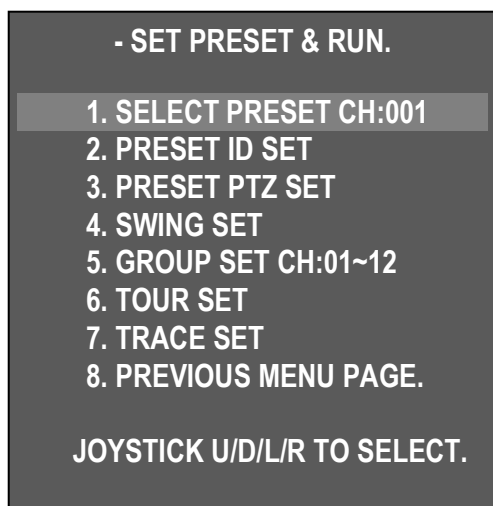
1. SET PTZ 機能

プリセット、スイング、グループ、ツアー、トレースを設定または実行します。



メインメニューの "DOME DRIVER SET" を選択し、左右に移動してサブメニューリストを表示します。

「1. PTZ 機能の設定」を選択し、左右に移動して各種監視機能一覧を表示します。



1). プリセットチャンネルの選択

- プリセット番号を設定します。
- 左/右に移動してプリセット No を設定します。



◆最大値を設定します。250 プリセット番号

2). プリセット ID の設定

- ユーザーは各プリセット番号の ID を設定できます。
- 「2. プリセット ID 設定」を選択し、左または右に移動

し、プリセット ID オプションの入力を表示します。上/下/右/左を使用して ID またはアイコンを選択できます。

指定した ID を保存するには、"+ F" キーを押してください。

No を保存するには "-F" キーを押してください。

PRESET CH:001[PRESET:001]

!"\$%&'()*+,-./01234567
89:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNO
PQRSTUVWXYZ[\]^_`abcdefg
hijklmnopqrstuvwxyz{|}~°C

**ZOOM(IN/OUT), ID SHIFT.
F/F SAVE, F/N NOT SAVE.**

 文字変更	 選択後に戻る	 保存
	 選択後に進む	 保存しない

3). プリセット PTZ 設定

- PRESET 設定メニュー

"Save" 1. SELECT PRESET CH "No"と"2. PRESET ID"

- SET PRESET & RUN.

1. SELECT PRESET CH:001
2. PRESET ID SET
3. PRESET PTZ SET
4. SWING SET
5. GROUP SET CH:01~12
6. TOUR SET
7. TRACE SET
8. PREVIOUS MENU PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.



[SAVE] [DELETE] [RETURN]

F/F SELECT, F/N SHIFT MENU.

PRESET:001

上/下/左/右に移動して、希望するメニューに移動します。



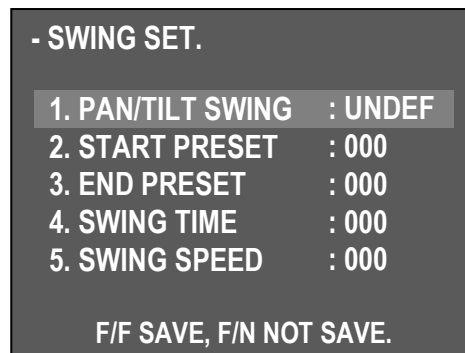
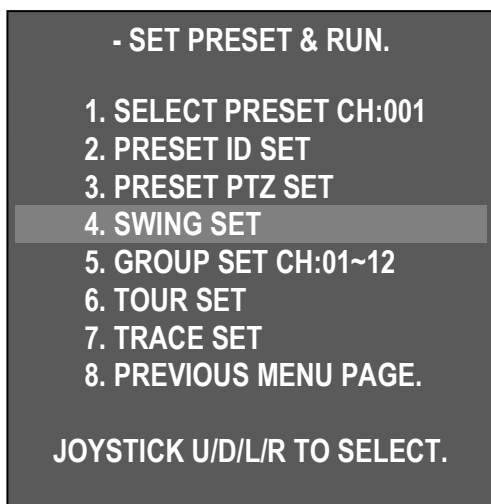
[SAVE] → [DELETE] → [RETURN], カーソルを移動してを押してメニューを選択



- ・ [SAVE] : 保存して前の画面に移動
- ・ [DELETE] : プリセット削除
- ・ [RETURN] : 前の画面に戻る (キャンセル)

4). SWING 設定

- SWING はカメラに 2 つの選択された位置の間を移動するように命令し、経路を監視します



移動メニュー



変更設定

1. PAN/TILT SWING	TILT -上下に移動します。 PAN -左右に移動します。
2. START PRESET	Swing で開始プリセットポイントを設定します。
3. END PRESET	スウィングの終了プリセットポイントを設定します。
4. SWING TIME	スウィングの移動間隔を設定します。(1~127)
5. SWING SPEED	移動速度を設定します。(1~64)

5). GROUP SET CH:01~12

12 個のグループがあり、各グループには 12 個のプリセットポイントが含まれています。

- SET PRESET & RUN.

1. SELECT PRESET CH:001
2. PRESET ID SET
3. PRESET PTZ SET
4. SWING SET
5. GROUP SET CH:01~12
6. TOUR SET
7. TRACE SET
8. PREVIOUS MENU PAGE.

SELECT (F/F), CHANGE (L/R)

➔

- GROUP SET CH:001

[P]	[S]	[T]	[P]	[S]	[T]
000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000

F/F SAVE, F/N NOT SAVE.

[P]	PRESET : PRESET No にする (PRESET No を保存する)
[S]	SPEED : 移動速度の設定 (1~64) 1 < 64
[T]	TIME : 持続時間を設定します (1~127 秒)

 次のメニュー	 前のメニュー	 または  設定変更
---	---	---

6). TOUR 設定

ツアーには 12 のグループが含まれています。

- SET PRESET & RUN.

1. SELECT PRESET CH:001
2. PRESET ID SET
3. PRESET PTZ SET
4. SWING SET
5. GROUP SET
6. TOUR SET
7. TRACE SET
8. PREVIOUS MENU PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

➔

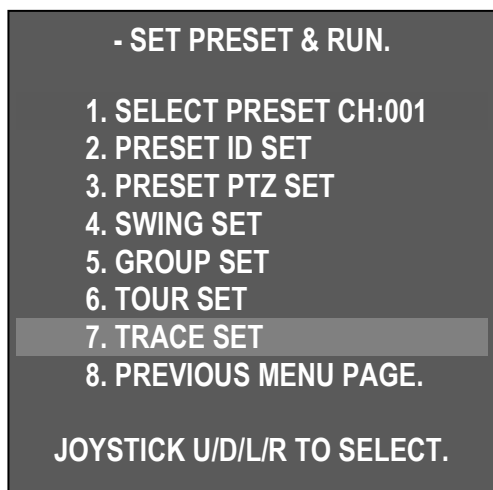
- TOUR SET.

T01:00	T02:00	T03:00	T04:00
T05:00	T06:00	T07:00	T08:00
T09:00	T10:00	T11:00	T12:00

F/F SAVE, F/N NOT SAVE.

7). TRACE 設定

ジョイスティックパターンの動きを保存します。



■ TRACE 設定

① “7. TOUR SET”

② F / N ボタンを押して「SET」モードを選択する→PTZ ボタンでカメラを移動する



③終了したら、カーソルを保存モードに移動します



→移動を保存するには F /

N ボタンを押してください。



- ・ [SET] : トレース設定開始
- ・ [SAVE] : 保存して前の OSD スクリーンの戻る
- ・ [DELETE] : プリセット削除
- ・ [RETURN] : 前の OSD スクリーンへ行く (キャンセル)

8). “PREVIOUS MENU PAGE” - 前のメニュー画面に戻ります。

2. PTZ 機能

- DOME DRIVE SET.

1. SET PTZ FUNCTION.
2. RUN PTZ FUNCTION:UNDEF
3. SET PRIVACY.
4. MANUAL P/T SPEED:MIDDLE
5. AUTO TILT MOVE:OFF
6. SMART PAN/TILT:ON
7. RETURN TO MAIN PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

“2. RUN PTZ FUNCTION ”ジョイスティックを左右に動かして、目的の機能 SWING - GROUP - TOUR - TRACE を

選択します。



または



OSD メニューから目的の機能を選択してください



自動的に選択された機能が実行されます。

選択した機能アイコンを画面に表示します。



: スウィング



: グループ



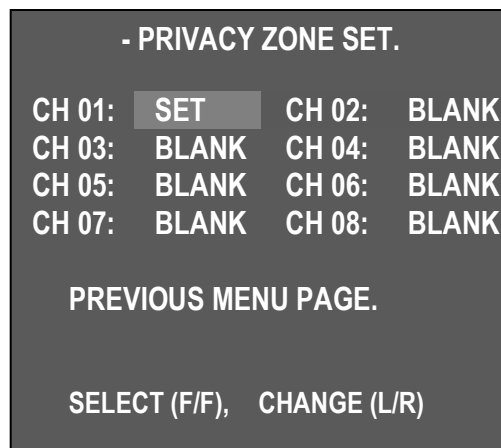
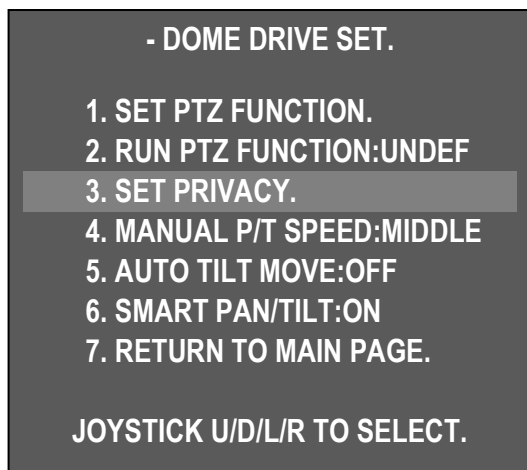
: ツアー



: トレース




3. プライバシー設定

プライバシー保護のために最大 8 つのプログラム可能なプライバシーゾーンを設定できます



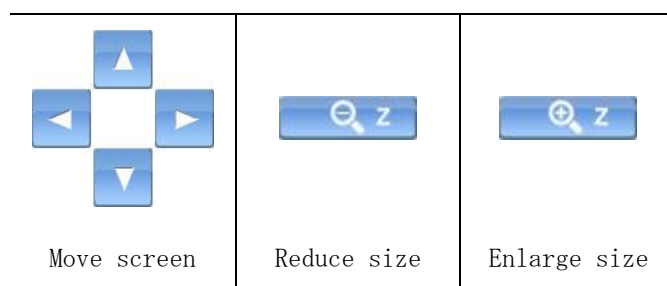
■ 設定方法


-ドームドライブ設定→プライバシー設定→プライベートゾーン設定モードにする

-  または  ジョイスティックを目的のチャンネルで上下に動かし、“F / F”キーを押して画面の中央に黒いボックスを表示します。 



- 非表示にするカメラの位置を移動する
- ズームイン/アウトを使用してプライバシーゾーンサイズを選択します。



- プライバシーゾーン設定 - ボックスサイズ調整 - “F / F”キーでプライバシー設定を保存し、前のメニューに戻る 

「F / N」キーを押すと、プライバシーゾーンの設定が保存されず、前の画面に戻ります。






注意) PRIVACY ZONE の精度を 45 度未満に設定することはできません。

SET	プライバシーエリア設定
ON	プライバシーエリア表示
OFF	プライバシーエリア非表示
DEL	プライバシーエリア削除

- PRIVACY ZONE SET.			
CH 01:	OFF	CH 02:	BLANK
CH 03:	BLANK	CH 04:	BLANK
CH 05:	BLANK	CH 06:	BLANK
CH 07:	BLANK	CH 08:	BLANK

-ジョイスティックを左右に動かすことで、プライバシー設定のチャンネルを順番に切り替えるように

SET-ON-OFF-DEL に変更されています。  または 

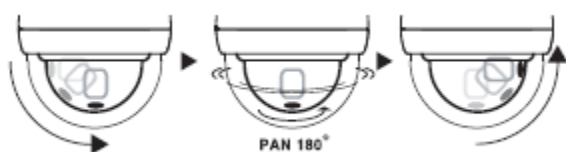
-希望のモードを選択し、F / F を押して選択したメニューを実行します。 

4. 手動 P/T スピード

上下制御の最高速度を制御できます。モードはL 低・中・高です。

5. 自動 TILT 移動

カメラの角度が最大に下がると、PAN は自動的に 180 度回転します。したがって、連続的に物体を追跡することができます



- DOME DRIVE SET.	
1.	SET PTZ FUNCTION.
2.	RUN PTZ FUNCTION:UNDEF
3.	SET PRIVACY.
4.	MANUAL P/T SPEED:MIDDLE
5.	AUTO TILT MOVE:OFF
6.	SMART PAN/TILT:ON
7.	RETURN TO MAIN PAGE.
JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.	

6. SMART PAN/TILT

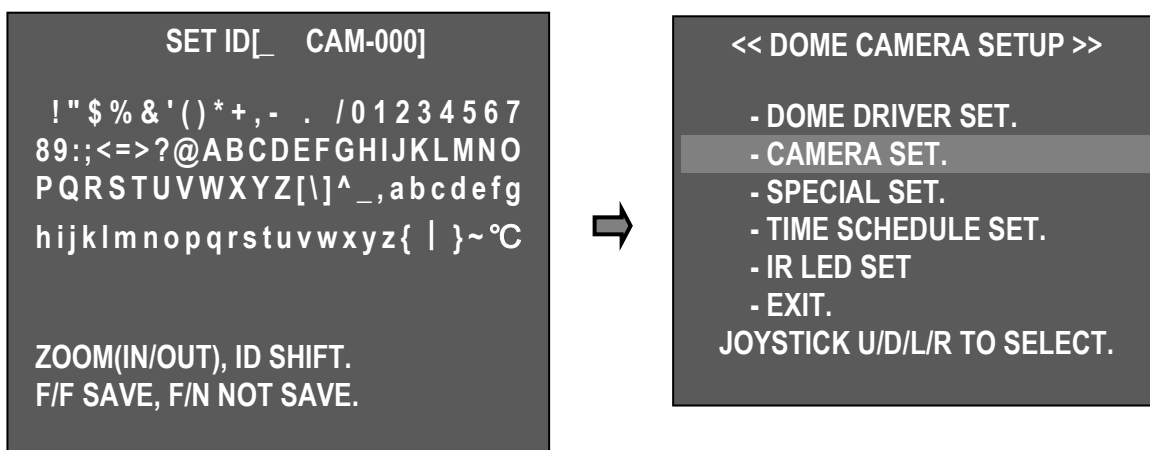
この機能はパン/チルト速度を自動的に倍率にします。

3. 4. 2. 2. CAMERA SET

1. ID SET

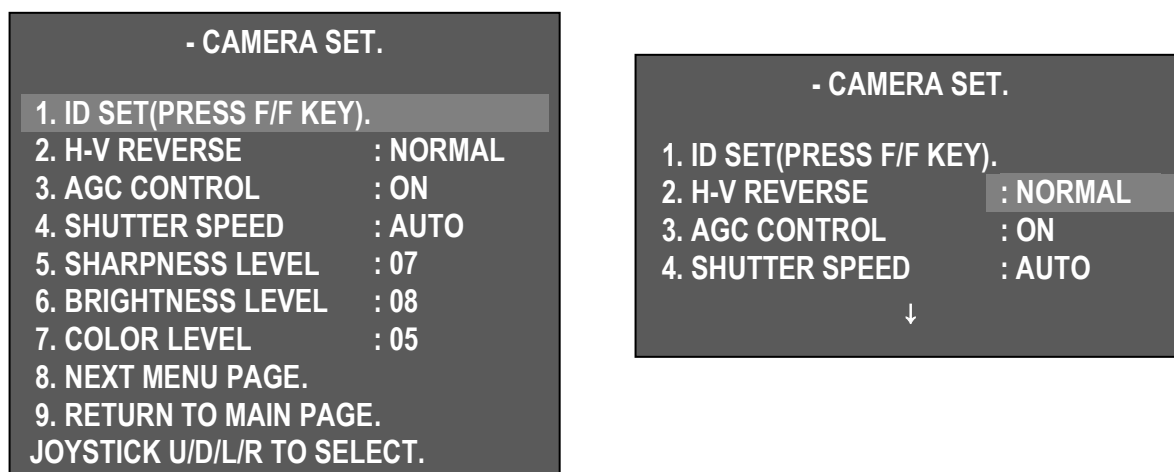
設定されたカメラ ID は最大 16 文字の英字で、ジョイスティックで希望の文字を選択し、F / F キーとメニューからカメラ ID を保存することができます。

2. H-V REVERSE



H-V リバースモードを設定します。

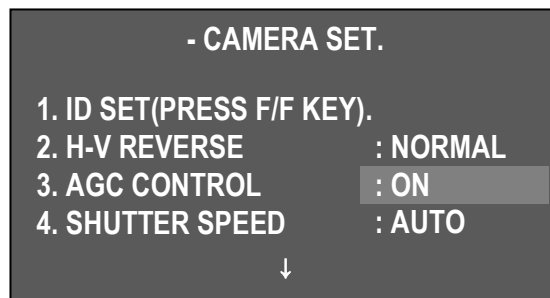
- 標準
- H-REV : 画像を画面上で水平方向に反転させます。
- V-REV : 画像を画面上で上下に反転させます。
- HV-REV : 画像を画面上で水平方向と垂直方向に反転させます。



3. AGC コントロール

AGC (自動利得制御) - ビデオ増幅の量を調整して、1V ピーク・トゥ・ピークのビデオ信号を自動的に出力します。

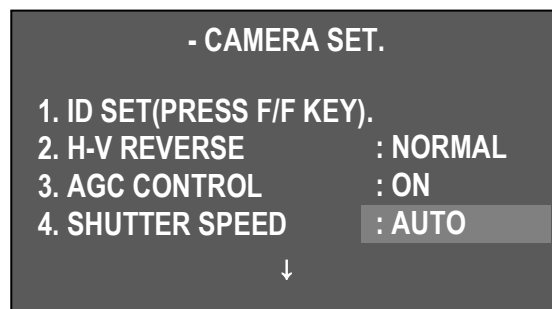
- ▶ ON, OFF



4. シャッタースピード

カメラの電子シャッター速度を調整します。

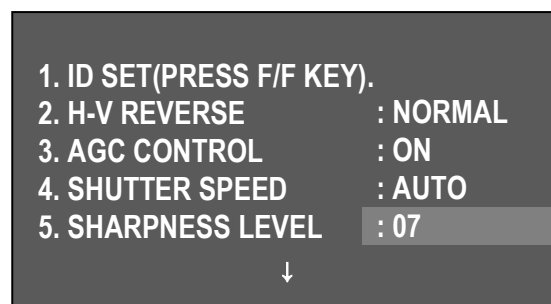
- ▶ 工場出荷時のデフォルト：自動
- ▶ 範囲：FLICKER, 自動, 1/50, 60~1/30000



5. SHARPNESS レベル

形状の補償

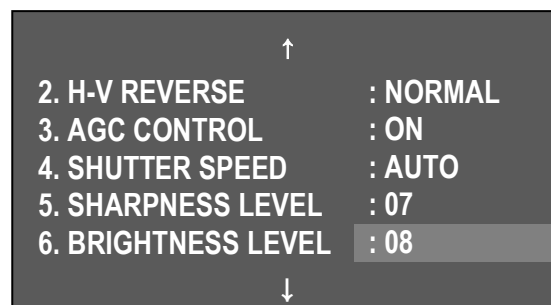
- ▶ 範囲：1 ~ 10, デフォルト：07



6. BRIGHTNESS レベル

画面の明るさを制御します。数値が小さいほどアイリスが閉じているので画面が暗くなり、数値が高いほどアイリスが開いて画面が明るくなります。

- ▶ 範囲：0~20, デフォルト：08



7. カラーレベル

画像の彩度を調整します。数値が大きいほど彩度が高く、白黒に近いほど暗くなります。

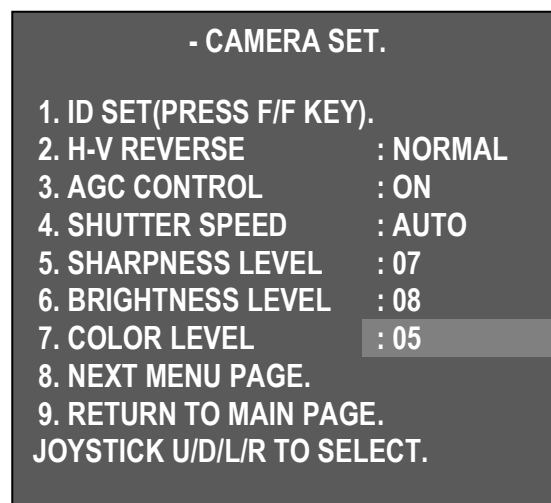
- ▶ 範囲：0~20 デフォルト：05

8. NEXT MENU PAGE.

- ▶ 次のメニューページに進む

9. RETURN TO MAIN PAGE.

- ▶ 前のメニューページに戻る



10. DNR レベル

最小限の照明のノイズを低減し DVR が記録されている間にファイルサイズが小さくなります。

- ▶ OFF, LOW, MIDDLE, MAX, AUTO

11. フォーカスモード

フォーカスモードを手動または自動に変更します。

- ▶ 手動 : ユーザーは手動でフォーカスを設定できます。
- ▶ 自動 : 被写体の動きとして自動フォーカスを実行する
- ▶ ONE SHOT : オートフォーカスモードはズーム動作中に機能します。

12. 最大ズームリミット

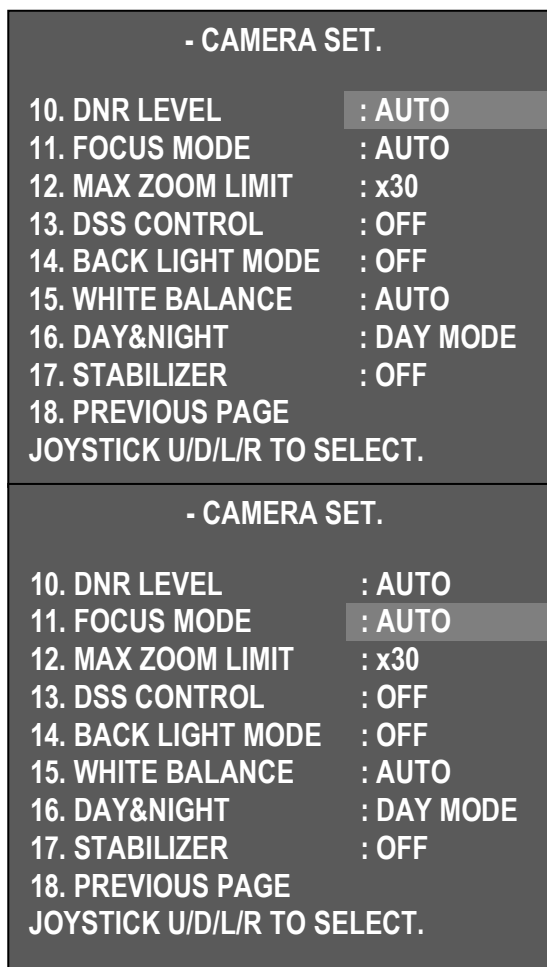
ズームの最大値を設定する際に、フォーカスの拡張範囲を修正する場合に使用します。(デジタルズーム範囲の設定が可能)

- ▶ x30(光学ズーム) : MAX ZOOM LIMIT OFF ステータス
- ▶ x60~x960(デジタルズーム)

13. DSS コントロール

イルミネーションでフィールド値が高くなるとオブジェクトがクリアになります。

- ▶ 範囲 : Off, 2 ~ 32
- ▶ デフォルト : OFF

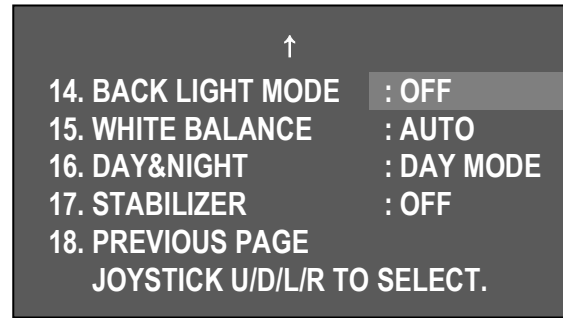


14. バックライトモード

バックライトに対して、オブジェクトとバックグラウンドの明確な画像を提供します。

- ▶ OFF : バックライトを無効にします。
- ▶ WDR モード: バックライトを有効にします。
- ▶ HLC モード : ハイライトバックライトを有効にします。
- ▶ BLC モード: バックライト補正を使用します。
- ▶ DEFOG: フォグ補正

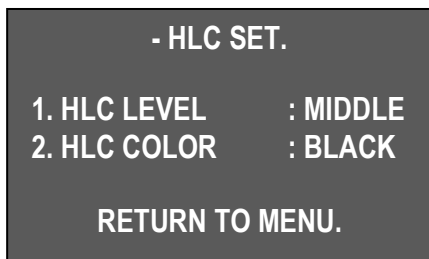
「F / F」キーで希望のバックライトモードを選択





WDR 設定

- WDR レベル: WDR 感度設定 低・中・高



HLC 設定

- HLC レベル: HLC レベル設定 低・中・高
- マスクカラー: グレイ, ダークグレイ, ブラック

BLC 設定

- BLC エリア設定

① 13. ブラックライトモード→ BLC モードで”F / F”キーを押すと、BLC エリア設定メニューに入ります

。



② ZOOM IN / OUT により、BLC エリアの移動、BLC エリアの縮小、BLC エリアの拡大が可能です。



DEFOG 設定

DEFOG は、モニターが霧やスモッグなどで劣化した場合に、画像を明瞭に復元するものです。

- DEFOG モード
 - ▶ MANUAL: 手動で DEFOG を設定します。

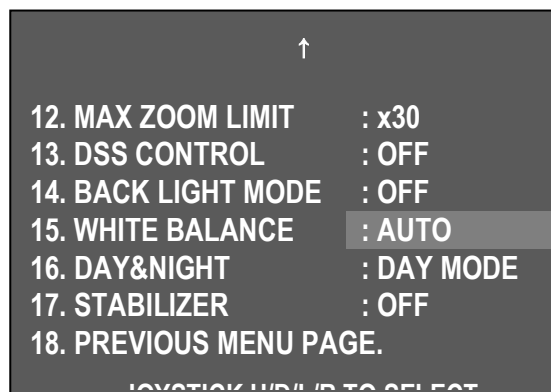
▶ AUTO: DEFOG 機能が自動的に実行されます。

- DEFOG LEVEL: MANUAL DEFOG MODE を低 / 中 / 高 に設定することができます。

15. WHITE BALANCE

ホワイトバランスメニューは、異なる照明条件で画面の色のバランスを調整します

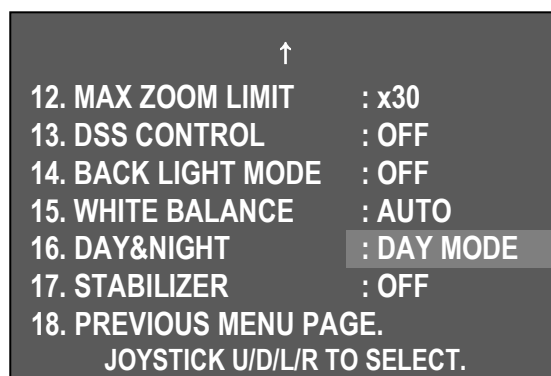
- ▶AUTO: 自動的に色を補正します。
- ▶INDOOR: 室内環境に合わせて色を補正します。
- ▶OUTDOOR: 屋外環境に合わせて色を補正します。



16. DAY&NIGHT

デイ&ナイト機能により、カラーモードと白黒モードを切り替えることができます。DSS 制御機能で条件を設定できます。

- ▶ DAY MODE : COLOR モード
- ▶ AUTO SLOW : 低照度下で DAY&NIGHT モードで動作します。
- ▶ AUTO FAST : DAY&NIGHT モードの高照度で動作します。
- ▶ NIGHT MODE : B/W モード



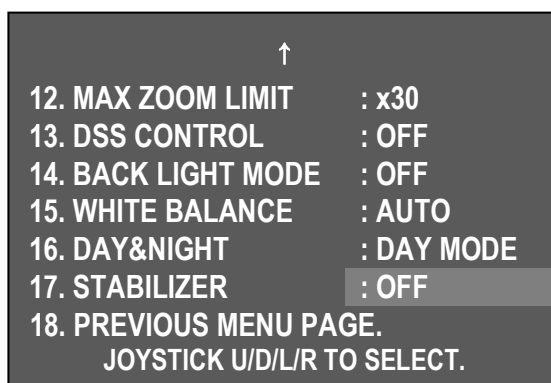
17. STABILIZER

ズーム倍率が高いほど震え出ます。この機能はその震えを補うことができます。

- ▶ ON / OFF

「オン」を選択すると、12 倍の光学ズーム倍率で固定されます。

(デジタルズームでは使用できません)。

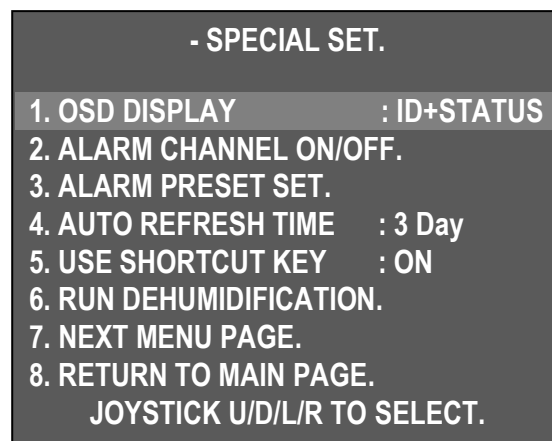
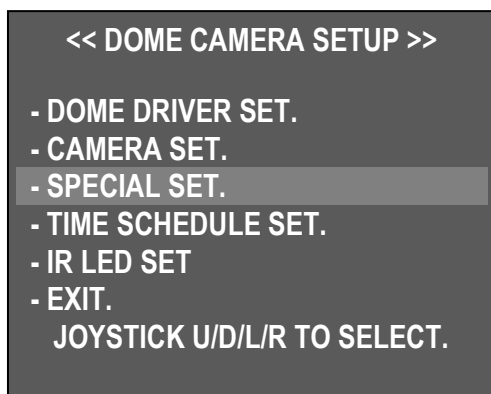


18. PREVIOUS MENU PAGE

前の画面に戻る。

3. 4. 2. 3. SPECIAL 設定

1. OSD ディスプレイ



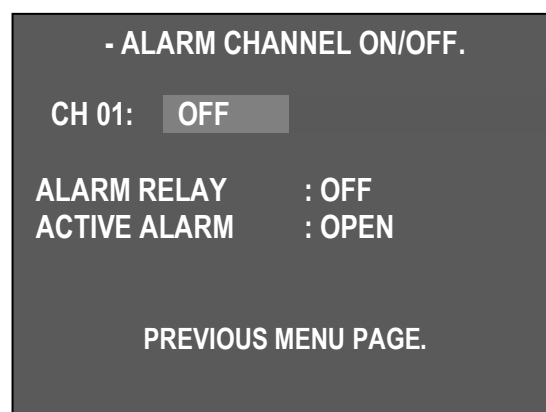
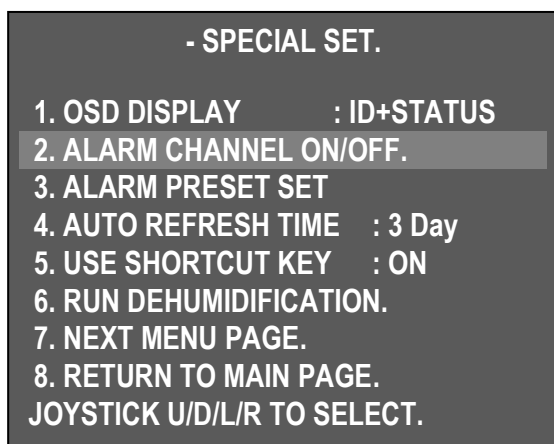
画面に ID またはステータスを表示する

- ID + STATUS: 'ID' と 'ステータス' のみを表示する
- ID ONLY: 「ID」のみを表示する
- STATUS ONLY: 「ステータス」のみを表示する
- ALL OFF: 表示なし

注意) 画面上の任意の状態でアイコンを保持します。

2. アラームチャンネル ON/OFF

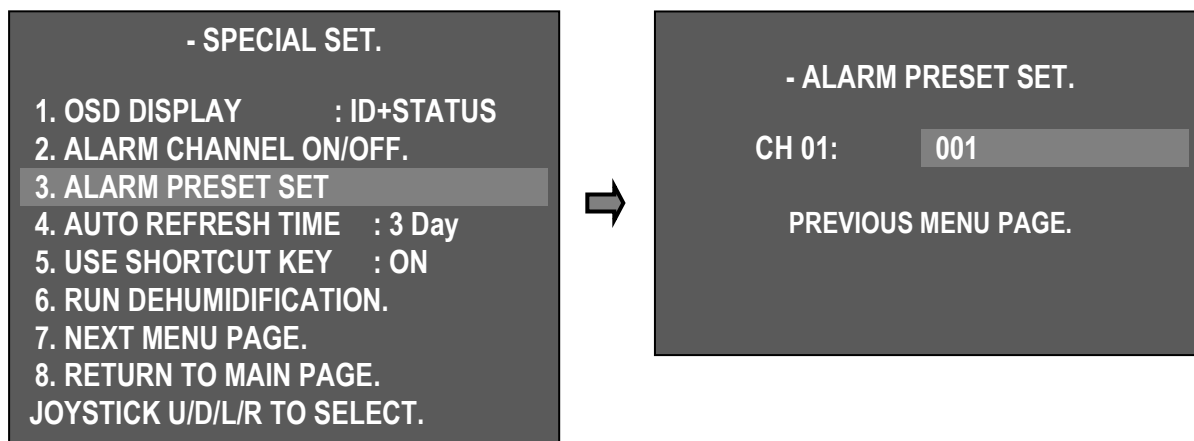
- 各チャンネルのアラーム入力のオン/オフを設定します。



- ALARM CH On/Off : アラーム入力 - 各チャンネルの ON / OFF が可能です。
 - 信号接続に応じてユーザは ACTIVE OPEN (N / C) または ACTIVE CLOSE (N / O) を選択できます。
 - ユーザーが ACTIVE OPEN を選択すると、アラーム入力が開いているときに有効になり、ACTIVE がクローズを選択すると、アラーム入力が開くと有効になります。

3. アラームプリセット設定

- 誤った信号が各 ALARM チャンネルで検出されると、カメラはプリセットポイントに自動的に移動できます
- 間違った信号が検出された場合、最初にプリセットポイントを移動し設定し、プリセット番号を各アラームチャンネルに設定します。
- ALARM チャンネルを "OFF"に設定し、関連するプリセットポイントを移動しない
- ユーザーは PRESET ポイント番号 1~250 を選択して設定することができます

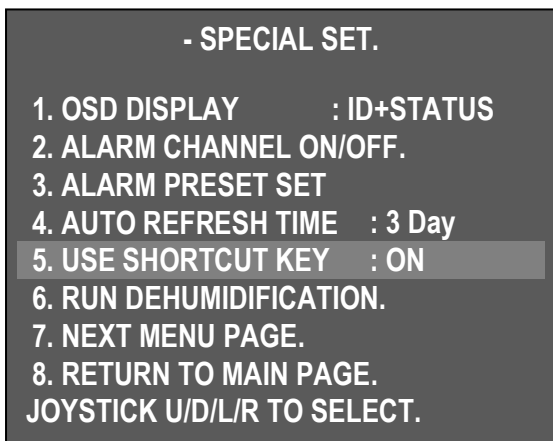


4. オートリフレッシュ時間

-フォーカス動作のために自動的に初期化します。

▶ OFF, 6 時間~18 時間, 1 日~7 日

◆F / F キーを押してフォーカスを初期化する 



5. ショートカットキーの使用

-ショートカットキーを使用すると、一部の機能をより高速かつ簡単に実行できます

- ▶ ON : ショートカットキーを使用する
- ▶ OFF : ショートカットキーを使用しない

■ショートカットキーメニュー

機能	操作	機能	操作
グループ 1	51 + プリセット	Run Tilt Swing	65 + プリセット
グループ 2~11	52 ~61 + プリセット	Run Trace	66 + プリセット
グループ 12	62 + プリセット	Run Spiral	67 + プリセット
Run Tour	63 + プリセット	OSD Menu ON/OFF	95 + プリセット
Run Pan Swing	64 + プリセット		

注意) すべてのプロトコルタイプで機能を実行することができます

6. 除湿を実行する

一気温が高い場所に設置すると、透明ガラス上の結露による水分の凝縮がなく、水分の凝縮を取り除くことが難しく、10 分間ファンとヒーターを使用し 除湿することができます。この機能は自動的に 10 分後に停止しますが、再度除湿を使用する場合は、OSD でその機能を選択することができます。



画面上にアイコンが表示されます。

7. 次のメニューページ

8. メインページに戻ります。

9. 言語

▶ 英語、韓国語

10. パスワードの使用

PTZ 操作セキュリティのためのユーザーパスワードを指定する

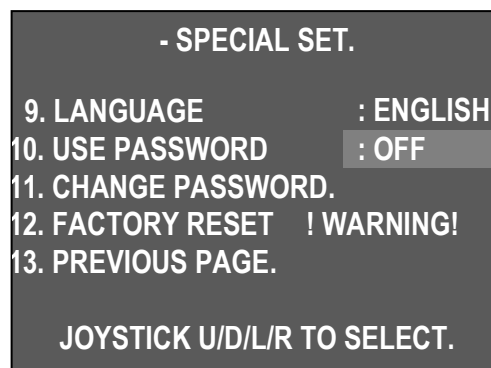
- "10. 「パスワードの使用」 をオン/オフ



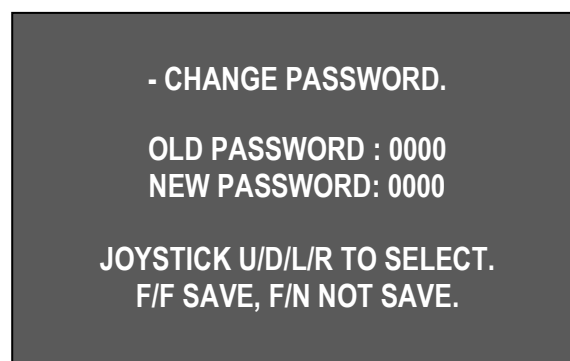
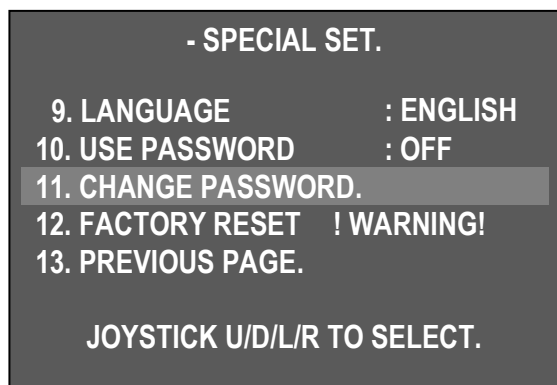
- パスワードの使用を ON に選択し、OSD メニューに入る前にパスワード質問を画面に表示する


11. パスワード変更

- "11.



パスワード変更"パスワードを変更することができます。



- F/F キー  : パスワードを保存してメニューに戻ります

- F/N キー  : パスワードを保存せずにメニューに戻る

注意) パスワードを忘れた場合。仮パスワード : 7233 セキュリティのためにパスワードに変更してください。

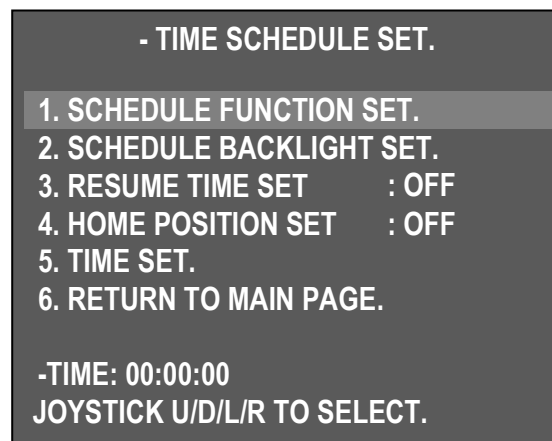
12. 初期化設定

初期設定と同様工場出荷時設定を設定します。

注意) メニュー既存の設定を削除します。

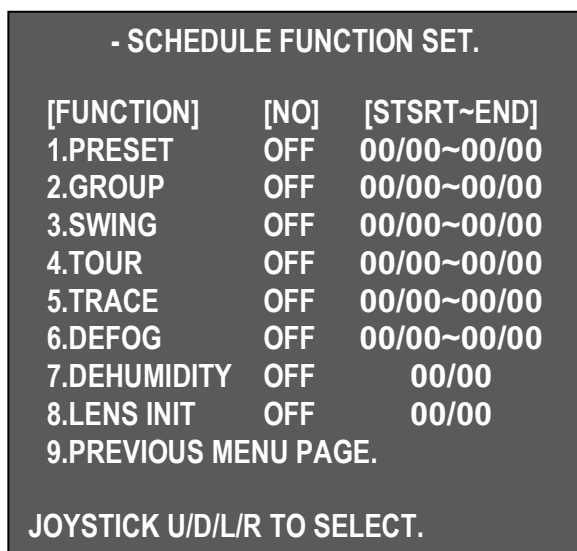
3.4.2.4. タイムスケジュール設定

1. スケジュール機能設定



この設定により、指定された時間にさまざまなモニタリング、除湿機能を使用することができます。

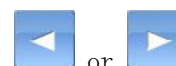
SCHEDULE SET> SCHEDULE FUNCTION SET の順に選択してください。



移動メニュー:



設定値の変更:



1. PRESET, GROUP スケジュール:



[FUNCTION] でプリセットまたはグループを上下キーで選択し設定します。[いいえ] で保存されているプリセット番号またはグループ番号を選択します。

その後[Start-End]でプリセット/グループ操作の開始時刻と終了時刻を設定します。

※ 2つの左右はそれぞれの時間/分を示し、時間設定は24時間です。

※ [FUNCTION] で1~6は、Preset・Group・Swing・Tour・Trace・Defogの値を設定できるため、時間の値が重なったとき予期せぬ誤動作に注意する必要があります。

2. SWING スケジュール: [FUNCTION] でスイングを選択し、[NO]でパンまたはチルトを選択し、[Start-End] でスイング動作の開始時間と終了時間を設定します。

※ スウィング操作の設定を移動するときは、2つのものの中から選択する必要があります。

3. TOUR、TRACE スケジューリング: [機能]行で[ツアー]または[トレース]を選択します。
[NO]で ON または OFF を選択し、[Start-End_ row]で Tour / Trace の動作開始時間と終了時間を設定します。

4. DEFOG スケジュール: [FUNCTION]で Defog を選択します。
[NO]で[Manual]または[Auto]を選択し、[Start-End]で Defog 操作の開始時刻と終了時刻を設定します。

5. DEHUMIDITY スケジュール: この機能を「ON」に設定し、動作時間を設定すると、10 分間 Pan / heater が動作します。

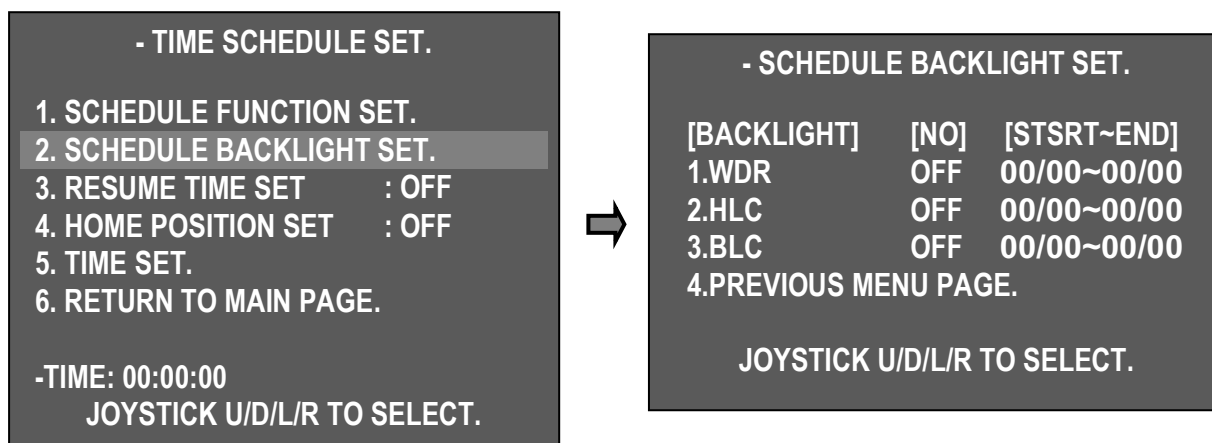
※特定の時間に除湿する場合に使用できます。

6. LENS INITIAL スケジュール: レンズのズーム/フォーカスの設定値を指定された時間に初期化することができます。「LENS INIT」を「ON」、動作時間を設定してください。

※レンズの初期化は、オートフォーカス機能が働いているときに最適な状態を保持します。

2. SCHEDULE BACKLIGHT SET

指定された時間に WDR 機能の維持をします。



- 操作する予定の3つの項目 (WDR / HLC / BLC) を選択し、そのうちの1つを「ON」に設定します。

その後、操作の開始時刻と終了時刻を設定します。

バックライトのスケジュールが終了すると、CAMERA SET メニューに保存されていた以前の設定に従います。

※ バックライト欄 (1~3) の時間設定が重複していると誤動作の原因となりますので注意してください。

3. RESUME TIME SET

RESUME TIME SET は、カメラがアラームを動作させる滞在時間を設定することが可能です。

3 秒から 180 秒まで時間を指定できます。グループ、ツアー、スイングは、指定された時間が過ぎた後に再び動作します。

- TIME SCHEDULE SET.

1. SCHEDULE FUNCTION SET.
2. SCHEDULE BACKLIGHT SET.
3. RESUME TIME SET : 003
4. HOME POSITION SET : OFF
5. TIME SET.
6. RETURN TO MAIN PAGE.

-TIME: 00:00:00

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.



レジューム時間が設定された後、左にアイコンが表示されます。この段階では、プリセット、グループ、ツアー、スイングを作動することはできません。P セットやグループなどを作動したい場合は、Resume time 設定をオフにする必要があります。

- TIME SCHEDULE SET.

1. SCHEDULE FUNCTION SET.
2. SCHEDULE BACKLIGHT SET.
3. RESUME TIME SET : 003
4. HOME POSITION SET : 003
5. TIME SET.
6. RETURN TO MAIN PAGE.

-TIME: 00:00:00

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

4. ホームポジション設定

この機能を使用すると、間違ったアラーム信号が発生したときにカメラが停止する時間を設定できます。さらに、手動で操作した場合、プリセットパターンが実行された後であっても、事前に設定されたプリセットを操作するように設計されています。

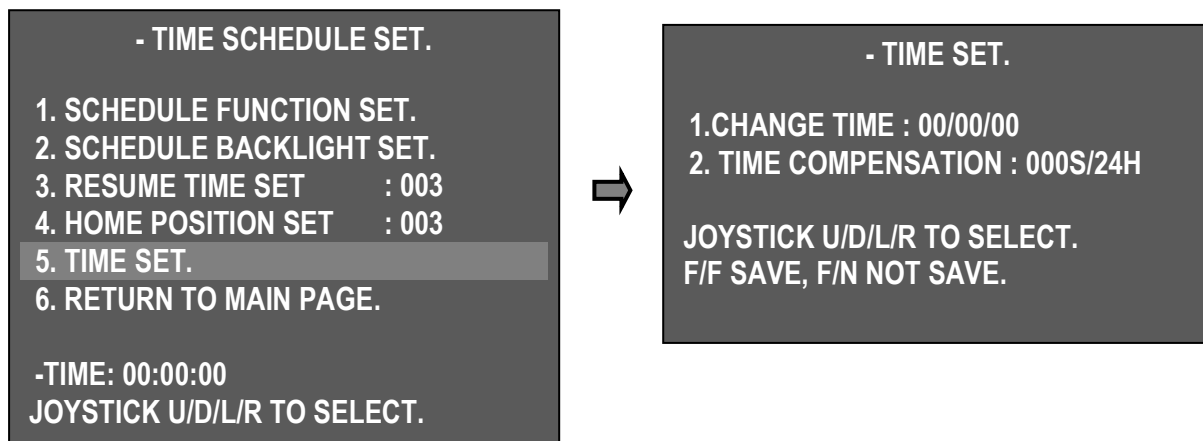
3 秒から 180 秒の時間を指定できます。プリセットは、指定された滞在時間が経過した後に再び動作します。



例) プリセット時間を 00 : 00 ~ 23 : 59 に設定したとします


アラームが発生した後または手動で操作された後に元の位置に戻ります。

5. 時間設定


時間設定では、時刻の設定ができます。



5. このボタン   を押すと、「TIME SET」設定画面が表示されます。

•メニュー移動:  or  •設定値の変更:  or 

- 1). CHANGE TIME : 時/分/秒の形式で時間を設定できます。
- 2). TIME COMPENSATION: 長い時間稼働しているときに時間エラーを補うよう設計されています。

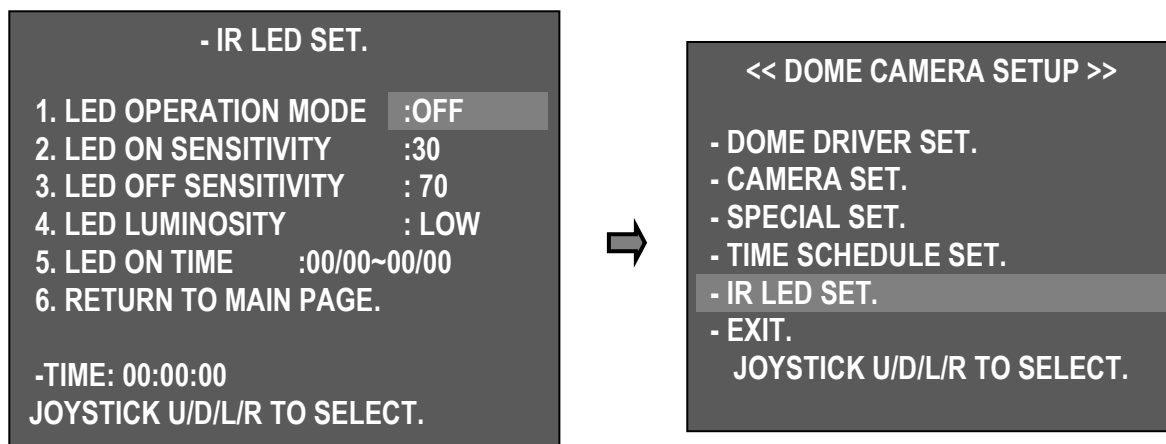
- 設定が終わったら、 キーを押すと、すべての設定を保存することができます。

※時間の設定値は変更することができ、1~3時間のブラックアウトまたはシステムの電源を切った後の誤差を補うことができます。

長時間電源を切ってから再度操作したい場合は、タイムアウトを確認してください。

3.4.2.5. IR LED 設定

IR 機能を設定します。



1. LED OPERATION MODE

- IR LED の動作を設定することができます。

- ▶ ON: 常時 IR をオンにする。
- ▶ OFF: 常時 IR をオフにする。
- ▶ AUTO: 照明の強さに応じてオン/オフを切り替えることができます。

LED ON / OFF 感度メニューで IR のオン/オフ感度を設定することができます。

- ▶ TIME: 指定された時間に IR LED を点灯させる。

LED ON TIME メニューで時間を設定することができます。

2. LED オン感度

- LED 操作モードを「AUTO」に設定してください。

- ▶設定値が 0～70 の範囲では、照明の感覚が低いほど LED が点灯します。

3. LED オフ感度

- LED の動作モードが「AUTO」に設定されていると、LED が消灯するのに役立ちます。

- ▶設定値は 20～99 の範囲で、低いほど LED が消灯します。IR ON / OFF の間隔に関しては、20 未満に

4. LED 光度

- LED の明るさを調整できます。

- ▶ 低 / 中 / 高

5. LED 定刻

- LED の動作モードが 'TIME' として有効になっている場合、LED の点灯時間を設定するのに役立ちます。

4. Micro SDHC ユーザーガイド

4.1. メガ IP カメラ Micro SDHC ガイドライン

	推奨				非推奨
メディア	・ Micro SDHC 4GB 以上 ・ Class (IO スピード)				・ Micro SDHC 4GB 以下 ・ Micro SD
形式	・ Rev-E: H.264, CBR, 3Mbps 以下 ・ Rev-B: H.264, CBR, 1Mbps 以下				・ MJPEG ・ H.264, VBR
補足	・ 保存ファイルを見る際は1メディアのみ				
Capacity	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB	補足
フォーマット時間	4 分	6 分	10 分	18 分	工場出荷時の状態

保存時間	32 GB	16 GB	8 GB	4 GB	補足
3Mbps	20 時間	10 時間	5 時間	2.5 時間	常時保存
2Mbps	40 時間	20 時間	10 時間	5 時間	
1Mbps	80 時間	40 時間	20 時間	10 時間	

■ ストレージ

32 GB Micro SD Card	6 fps CIF	6 fps VGA		1 fps Mega	1 fps QXGA
	M-JPEG	M-JPEG	MxPEG	M-JPEG	M-JPEG
フルサイズ画像	15kB	45kB	-	120kB	240kB
1 秒間に必要な容量	90kB	270kB	75kB	120kB	240kB
24 時間に必要な容量	7.8GB	23.5GB	6.5GB	10.4GB	20.8GB
最大容量	4 days	1.3 days	4.8 days	3 days	1.5 days
4 GB Micro SD Card	6 fps CIF	6 fps VGA		1 fps Mega	1 fps QXGA
	M-JPEG	M-JPEG	MxPEG	M-JPEG	M-JPEG
フルサイズ画像	15kB	45kB	-	120kB	240kB
1 秒間に必要な容量	150kB	270kB	75kB	120kB	240kB
24 時間に必要な容量	7.8GB	23.5GB	6.5GB	10.4GB	20.8GB
最大容量	12 時間	4 時間	14.4 時間	9.2 時間	4.4 時間



新しい Micro SD カードのみを使用することをお勧めします。

Micro SD カードを1年ごとに交換することを強くお勧めします